

One Day of a Woman working in a Call Center. —ある日のコールセンター—

実際にコールセンターで働くと、どんな一日なのでしょう？
ここではひとつのモデルケースとして「ある日のコールセンター」を再現しました。
ぜひ、自分が働くシーンもイメージしてみてくださいね！



START!

おはようございます！
まずはミーティング！

おお、やるぞっ！
今日もお客様に
喜んでもらえますように

LUNCH!

ランチは同期の友達と。
楽しいひととき♪

REST!

私はパートタイム
勤務だからここまで！
これから子どもを
迎えに行きますよ♪

ノドのためにま
りフレッシュタイムで
ひと休み♪

ラストパートで
がんばるぞー！

おつかれさまー！
また明日！

FINISH!

ポイント1

【ミーティング】
結構、ミーティングは多いかも。朝は業務確認や、昨日の課題のフィードバック。夕方は一日終えての課題の整理。リーダーやスーパーバイザーが常にチーム全員に目を配りコミュニケーションをとる様子は、スポーツチームの作戦タイムみたいな雰囲気です。

フルタイム
パートタイム

ポイント2

【ランチタイム】
社内の休憩室でワイワイとお弁当を食べてリラックス。街なかの会社ならお店に食べに行く楽しみもありますね。なお受信業務のある会社だとお昼に電話が増えるのを考慮して、ランチタイムを13時からにしているところもあります。

ポイント3

【定期的な休憩時間】
声を使う仕事、そして緊張感が続く仕事でもあるので、あまり長時間の連続勤務にならないよう、休憩時間を確保している会社が多いようです。

ワークスタイル

基本「服装・髪型自由」が多い！
コールセンターは「声のお仕事」。だから対面のお仕事に比べて、服装や髪型の自由度が高いところが多いです。ただ当たり前ですが、社会人としての最低限のルールはありますよ。節度をもってオシャレに、ね！

おしゃれしながら仕事ができる♪

自分だけのリラックスアイテムにこだわる！
コールセンターは声に集中する分、仕事中は緊張感いっぱい。だから皆さん、リラックスアイテムで上手にバランスとってるみたい。一番人気はひざかけ毛布。柔らかな肌触りにいやし効果もあり。彼氏や家族、そして好きな芸能人の写真を飾る人も結構います。ぬいぐるみやフィギュアを置く人もいれば、マイスリッパでくつろぐ人も。あなたは何にする？

★気のアメランキング★

- 1位 vc3000のど飴 (3000の数字にひかれる?)
- 2位 カンロのど飴 (いろんな味があって楽しい!)
- 3位 キシリクリスタル、龍角散のど飴 (成分がいい?)
- 4位 男梅のど飴、e-maのど飴 (梅の人氣も根強い!)
- 5位 ヴィックスのど飴 (効きそうなイメージ!)

のどあめなめて、
笑聲維持♪

いきいきワーク

自分らしく働く、休む。それができる仕事です。
コールセンターは自分らしく頑張れる職場、そして仲間がたくさんいる職場。やる気をもってしっかり働ける一方で、シフト制勤務が多いのでオフの時間もとりやすい。自分の力でしっかり稼ぎつつ、自分らしいライフスタイルを確保する。そんな働き方が可能な仕事です。

わくわくプライベート

子どもとの時間を大切にできる！
子育て中のお母さんにとって、仕事と家庭の両立は頭を悩ませる大きな問題。短時間勤務が可能な職場なら、夕方早めに子どもを迎えに行くのも可能になります。一緒に時間を大切にしたいですよ。

稼いだお金でショッピング♪

趣味の時間を楽しめる！
メリハリのある毎日を過ごしたい人にも、コールセンターは合ってるかも。短時間勤務やシフト制勤務というメリットを活かせば、日中にまとまった時間をとることも可能。ライフワークの趣味を持つのも素敵です！

趣味は頑張ります♪

夢への挑戦や兼業も可能？
将来に大きな夢を持っている人は、時間も欲しいしお金も必要ですよ。また、家業があるけど、時間をやりくりできるから副収入が欲しい、という人もいます。コールセンターは、そんな人にもピッタリです。

空いた時間は資格の勉強！

お休みスタイル

見つけよう！
自分だけのライフスタイル♪

特集! Part2

コールセンターを知ろう! 「ライフスタイル」篇

コールセンターは、自分だけのスタイルを見つけやすいお仕事かも

コールセンターのお仕事は、基本的にシフト制。最低○時間以上、という各社ごとの決まりに沿っていただければ比較的自由にシフトを組めることが多いようです。メリハリのある毎日を楽しみたい人にピッタリです。

自分だけのライフスタイル♪